

## 使用上のご注意・サポートガイド

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用になる前に本書の表裏をよくお読みになり正しく安全にお使いください。製品固有の注意事項が他のマニュアルに記載されている場合があります。その内容もお守りのうえ製品をご使用ください。また、保証書裏面の「保証規定」をよくお読みください。



### 重要保管

本書は必要なときすぐにご覧になれるようお手元に保管してください。







### 安全上のご注意

人への危害や財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

◆ 誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害を区分して示しています。

-  **警告** 死亡または重傷を負う可能性がある内容です。
-  **注意** 軽症を負うことや財産への損害が生じる可能性がある内容です。

◆ お守りいただく内容を図記号で示したうえで説明をしています。











-     してはいけない内容です。
-   実行しなければならない指示です。

### ■ 本体について (内蔵バッテリーパックを含みます)

#### 警告






-  ACアダプターを使用するときは、ACアダプターのプラグに容易に手が届く、電源コンセント付近で本機を使用する。  
「ACアダプターのプラグを抜く」必要がある事象が万一発生したときに、すぐの実施できないおそれがあります。
-  本機の変形・割れによる内部露出、発煙、異臭、異常音、触れないほどの熱、ビリビリと電気を感じるなどの場合は、すぐに電源を切り、ACアダプターのプラグをコンセントから抜く。  
そのまま使用を続けると火災や感電、けがの原因になります。
-  雷が鳴り始めたら、本機、本機に接続されているケーブル類や機器に触れない。  
感電の原因になります。
-  本機、ACアダプター、本機に接続されているケーブル類がぬれているときは乾くまで充電しない。  
感電の原因になります。
-  病院内や、医療用電気機器付近では医療機関の指示に従う。  
本機からの電波が誤動作事故の原因になります。
-  航空機に搭乗するときは、電源を切るか機内モードに設定する。  
航空会社による機内での使用制限にしてください。
-  うらカバーを開けない。  
分解・改造をしない。  
内蔵バッテリーを取り出さない。  
感電、発煙、発火の原因になります。
-  火中に投入しない。  
電子レンジなどで加熱しない。  
発火、破裂、火災の原因になります。
-  釘など鋭利なものを突き刺したり金づちなどで叩いたりしない。  
内蔵バッテリーが傷つくと、発火、破裂、火災の原因になります。
-  油分・調味料・石鹼・洗剤・入浴剤・プール水・海水・温泉水・汗を含む液体や薬剤、金属物、燃えやすい物質を中に入れない。  
感電や、部品の腐食・劣化または内部ショートによる発煙、故障、機能低下の原因になります。
-  野外、風呂場やシャワー室など、水などの液体がかかるおそれのある場所で使用や充電をしない。  
感電や、部品の腐食・劣化または内部ショートによる発煙、故障、機能低下の原因になります。
-  湯気、湿気、油煙、ホコリ、カビが多い場所、電磁気が強い場所で使用や保管をしない。  
感電や発熱、発煙、発火、および故障・誤動作の原因になります。
-  本機を高温状態や熱のこもる環境で使用や保管をしない。  
熱源付近、炎天下、晴天時の車内、直射日光があたる場所、熱がこもる環境で使用・保存すると、充電の強制停止、内蔵バッテリーの早期劣化による膨張や製品変形、または発火、火災の原因になります。
-  本機をくるまない、おおわない、周囲をふさがない。  
本機内部の熱は、本機の表面全体から排熱されています。排熱が妨げられ続けると、内部が異常な高温になり、充電の強制停止、内蔵バッテリーの早期劣化による膨張や製品変形、または発火、火災の原因になります。

## 注意

-  長時間触れて使用しない。  
本機の発熱は異常ではありませんが、接触したままおやすみになるなど長時間接触し続けることは、低温やけどの原因になります。
  -  液晶画面に衝撃を与えない、とがったもので傷つけない。  
表面のガラスが割れるとけがの原因になります。破損した画面からもれた液体が、顔や手などの皮膚や衣服などについたときはすぐに流水で洗い流してください。
  -  指定の充電方法を守る。  
交流100V(50/60Hz)の電源コンセントに、本機付属の純正ACアダプターおよび純正電源ケーブルを用い、取扱説明書記載の方法で充電してください。指定以外の方法で充電すると、充電が進まない原因や、起動不良の原因、または発熱、発煙、発火の原因になります。
  -  本機背面を壁などに密着据付けしない、狭い空間に密封しない。  
排熱が妨げられ内部が高温になり、充電の強制停止、または内蔵バッテリーの早期劣化による膨張や製品変形の原因になります。
  -  満充電状態でACアダプターを接続したまま長期放置しない。  
バッテリーにとって負荷が大きい満充電付近の状態では、わずかな放電と充電がひんぱんに繰り返されるため、内蔵バッテリーの劣化が早まる原因になります。
  -  充電中や電源ONの製品どうしを積み重ねない、接触させない。  
排熱が妨げられ内部が高温になり、充電の強制停止、または内蔵バッテリーの早期劣化による膨張や製品変形の原因になります。
  -  充電が進みにくくなったと感じる場合は、充電を中止してバッテリー交換を依頼する。  
数時間充電を試みても充電が進みにくいバッテリーは寿命を迎えています。無理に充電を続けると、膨張や製品変形、起動不良の原因になります。
  -  落下や強打など本機に強い衝撃が加わったら、使用をやめてバッテリー交換を依頼する。  
動作ができていても、バッテリー内に深刻な損傷が生じている場合は発熱、発煙、発火の原因になります。
  -  寿命を迎えた内蔵バッテリーは、充電を中止してバッテリー交換を依頼する。  
バッテリーは消耗品です。使用期間にかかわらず満充電時に稼働できる時間が初期性能のおよそ50%まで低下していたり、充電が進みにくくなったり、バッテリーは寿命を迎えています。さらに充電し続けると、膨張や製品変形、起動不良の原因になります。
  -  充電残量ゼロで長期保管しない。  
保管中は約3ヶ月ごとに補充充電してください。残量ゼロのまま長期保管を続けると、バッテリーは製品を使用した期間にかかわらず過放電という寿命に至り、充電ができなくなります。過放電になってから無理に充電を続けると、膨張や製品変形の原因になります。
- バッテリーの寿命到達時期は使用状況・頻度によって異なります。次項[バッテリー(充電電池)について]もお読みください。お客様自身によるバッテリーの交換はできません。裏面のPCカスタマーセンターへ、バッテリー交換(有料)をご依頼ください。

### ■ ACアダプターについて (電源ケーブルを含みます)

#### 警告

-  製品付属のACアダプターと電源ケーブルを使用する。  
発熱、発煙の原因になります。また、製品内蔵のバッテリーが早期寿命(過放電)に至る原因にもなります。
-  交流100V(50/60Hz)電源で使用する。  
指定外の電源のご使用は、感電、発熱、発煙、発火、火災の原因になります。
-  電源プラグにたまったホコリは取ってから使用する。  
壁コンセントとプラグの間のホコリが空気中の湿気を吸収して漏電し、発火、火災の原因になります。
-  電源プラグは壁コンセントに直接挿し込む。  
延長コードなどは、使用方法によっては感電、発熱、発火、火災の原因になりますので十分にご注意ください。
-  製品と電源ケーブルの抜き挿しや、電源コンセントからの抜き挿しはプラグ部分を持っておこなう。  
ケーブルを持っておこなうと、断線やショートによる発熱、発煙、発火の原因になります。
-  ぬれた手で触れない。  
感電の原因になります。
-  破損したACアダプターや電源ケーブルは使用しない。  
変形、割れ、傷がある場合は使用せず、PCカスタマーセンターからお取り寄せください(有料)。修復や修復品の使用はしないでください。感電、発熱、発煙、発火の原因になります。
-  水などの液体がかかるおそれがある場所で充電をしない。  
感電の原因になります。
-  電源プラグの付け根を無理に折り曲げない。  
断線、発熱、発火の原因になります。
-  落下させない。  
強い圧力を加えない。  
破損や内部損傷が起きると感電、発熱、発煙、発火、火災の原因になります。
-  満充電状態でACアダプターを接続したまま長期放置しない。  
製品内蔵のバッテリーにとって負荷が大きい満充電付近の状態では、わずかな放電と充電がひんぱんに繰り返されるため、バッテリーの劣化が早まる原因になるほか、外的リスクも高まります。
-  布などでくるまない、おおわない。周囲をふさがない。  
発熱、発煙、発火、火災の原因になります。
-  電源ケーブルを折り曲げない、ねじらない。また、その状態で使用や保管をしない。  
断線、発熱、発火の原因になります。
-  電源ケーブルをACアダプターにまかない。  
断線、発熱、発火の原因になります。



## 取り扱い上のご注意

### リチウムイオンバッテリー(充電電池)について

- ◆本機はリチウムイオンバッテリーの一種のリチウムイオンポリマーバッテリーを内蔵しています。
- ◆バッテリーは消耗品です。消耗品の交換は保証期間内・外にかかわらず有料です。

#### リチウムイオンバッテリーの特性

リチウムイオンバッテリーは従来方式のバッテリーと比べ①高出力&高出力密度②継ぎ足し充電ができる③自然放電が緩やか、などの長所を持つ、製品の大幅な小型軽量化を可能にする技術のひとつで、高出力化のための高度な安全対策が厳重に施されています。リチウムイオンバッテリーの特性を良く理解しておけば、バッテリーの寿命を長く保ち製品をより有効に活用することができます。

#### サイクルとサイクル劣化

バッテリー性能容量の延べ100%ぶんの電力量を1回使用しきる単位を1サイクルといえます。例えば、短時間の継ぎ足し充電を何度も挟みながら、数日間かけて性能容量の100%の電力量を1回ぶん使用した場合でも、サイクルの進行は1回です。

次に延べ100%として補充充電できる電力量(次の性能容量)は、バッテリー内部の化学反応により徐々に減少していきます。この、サイクル進行による性能容量の減少を「サイクル劣化」といい、一般的には劣化や消耗と呼ばれます。リチウムイオンバッテリーは、従来方式のバッテリーと比べてサイクル劣化の進行度合いや自然放電が緩やかになりましたが、いかなる場合であっても放電はおこなわれ、消耗や劣化を避けることはできません。

#### バッテリーの寿命とバッテリーの交換時期

##### 1. サイクル劣化による寿命

バッテリーはサイクル劣化により性能容量が徐々に減少していきます。バッテリーの寿命到達時期は製品の使用条件、使用環境や使用頻度により異なりますが、満充電時に稼働できる時間が製品仕様の稼働時間(初期性能)のおよそ50%以下まで低下すると、劣化の進行度合いがそれまでより急激になるリスクが高まります。このことから、満充電時に稼働できる時間が初期性能のおよそ50%以下まで低下した時点で、内蔵バッテリーパックの交換時期(寿命)となります。同30%以下まで低下している場合は、製品の使用や充電をしないでください。バッテリーパックの膨張や製品変形の原因になります。お客様自身によるバッテリー交換はできません。いずれの場合も、当社カスタマーセンターへバッテリー交換を依頼してください。

＜バッテリーをより長持ちさせるには＞  
製品周囲の温度環境が35℃以上になると、製品内のリチウムイオンバッテリーの劣化の進行度合いが急激になるリスクが高まります。また、製品内部の熱は製品の表面全体から排熱されています。高温環境や排熱が妨げられる環境での使用や保管は避けましょう。なお、バッテリー周囲の内部温度が45℃を超えると、安全のため充電は強制休止します。

##### 2. 過放電による寿命

リチウムイオンバッテリーは、充電残量がゼロになったまま長期保管すると、再充電できなくなったり(過放電)、充電が進みにくくなったりすることがあります。このような場合も、使用期間や頻度に関係なくバッテリーの寿命です。過放電による寿命は製品の起動障害の原因になる場合もあります。数時間充電を試みても充電が進みにくいときは、充電を中止して、当社カスタマーセンターへバッテリー交換を依頼してください。

＜バッテリーをより長持ちさせるには＞  
製品を使用中は充電残量がゼロになる前の継ぎ足し充電を推奨いたします。残量がゼロになっても、数日のうちにバッテリーの劣化の進行が早まることはありませんが、ゼロのまま長期保管しないようにしましょう。製品を使用せず長期保管する際は、保管する前と以後約3ヶ月ごとに充電残量が55%(下限)ー75%(上限)ぐらいになるよう補充充電してください。

##### 3. バッテリー性能容量の確認

定期的には本機からACアダプターを取りはずし、バッテリーで稼働できる時間をお確かめください。なお、特に指定されている製品を除き、製品へ長期間給電し続けることは避けてください。長期間給電状態にすることが、かえってバッテリーの劣化を早める場合があります。

#### 寿命時のリチウムイオンポリマーバッテリーについて

バッテリーパックが膨張しても、厳重に密封されており、直ちにガスが外部に漏れる心配はありませんが、膨張により製品内の他の部品を圧迫し、誤動作や損傷などの二次被害の原因にもなります。少しでも製品の膨らみを感じたら使用や充電を中止し、速やかに当社カスタマーセンターへバッテリー交換を依頼してください。

JEITA「ノートパソコンやタブレットのバッテリーに関する基礎知識」もご覧ください。  
<http://home.jeita.or.jp/cgi-bin/page/detail.cgi?n=121>

### 本機とバッテリーのリサイクル(廃棄)について

◆本機は、廃棄時にメーカーでの回収が義務化されている「PCRサイクル法」には対象外ですが、「小型家電リサイクル法」の対象となります。廃棄時は適切な産業廃棄物処理業者(小型家電リサイクル認定事業者)をご選定いただき、個人のお客様も各自自治体のリサイクル方針に従って処分してください。

◆リチウムイオンバッテリーはリサイクルの対象であり、一般ごみでの排出はできません。また、お客様自身でバッテリーを取り出すことは大変危険ですので、絶対におこなわないでください。



### 液晶ディスプレイについて

- ◆一部に点灯しない画素や常に点灯する画素が存在する場合があります。また、見る角度によって色や明るさのむらが見えることがあります。これらは液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありませんのでそのままご使用ください。本機の有効ドット数(サブピクセル単位)の割合は製品仕様書に記載しています。
- ◆液晶ディスプレイおよび表面のタッチパネルは消耗品です。

### タッチパネルについて

- 本機のタッチパネルは静電容量方式であり、特定の利用環境では高周波の電磁場の影響を受け一点のタッチに対して複数回の反応がある、またはタッチした場所と異なる場所が反応するなどの誤動作をする場合があります。これらを守るために以下をお守りください。
- ・本機と高周波の発生源(蛍光灯など)を遠ざける。
  - ・本機と高周波の発生源(蛍光灯など)の電源ケーブルを同じコンセントに接続しない。
  - ・電源コンセントは接地を十分におこなう。

### メンテナンスについて

- ◆本機内部に保存したデータなどは定期的にバックアップをお取りください。
- ◆本機の清掃には乾いた清潔な布などをご利用ください。消毒には本機の製品仕様書に耐薬性が記載されている薬剤をご使用ください。
- ◆本機をシンナー、ベンジンなど揮発性有機溶剤が含まれているもので拭かないでください。

### 24時間連続稼働について

- 本機は24時間連続稼働を前提とした設計になっておりません。24時間を超えるような長期連続稼働をおこなった場合、以下の現象や故障の原因になる場合があります。
- ・記憶装置にキャッシュなどの不用データ(garbage)が蓄積され続けることなどによる突然の動作停止。
  - ・バッテリーを含む消耗品の早期劣化、有寿命部品の早期劣化。(消耗品および有寿命部品の交換は保証期間内・外にかかわらず有料となります)

### ハイセーフティ用途での使用について

当社製品は一般事務用、家庭用、商業店舗用などの一般用途を想定しており、ハイセーフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。お客様が当社製品をハイセーフティ用途に使用されたことにより発生したいかなる請求につきましても、当社は責任を負いません。お客様にて、ハイセーフティ用途で求められる安全性を確保する措置を施していた場合も例外ではありません。

#### ハイセーフティ用途とは・・・

原子力設備に関連する機器、航空・宇宙機器、運輸設備に関連する機器、生命維持にかかわる医療用機器、兵器システムにかかわる機器など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途を指します。当社では広義的にインフラ制御用途を含みます。

### 輸出および海外での使用について

- ◆当社製品の輸出(個人携帯を含み、本人使用が目的で持ち帰るものを除く)については、外国為替および外国貿易法に基づいて経済産業省の許可が必要になる場合があります。許可が必要な製品を無許可で輸出すると、同法により罰せられます。輸出許可の要否につきましては、担当営業までお問合わせください。
- ◆当社製品は日本国内専用仕様です。海外での使用を検討されている場合は、必ず当社までご連絡ください。各種調査・対応(有料)や技術サポートに関する協約が必要になります。
- ◆事前のご相談なく海外で使用された場合、申告以外の国での使用、製品指示や上記協約に反した使用・運用によって生じた不具合や損害、法令違反について、当社は一切の責任を負いません。
- ◆当社は海外での保守サービスを承っておりません。海外での使用中に起きた故障・損傷の修理は、保証期間内・外にかかわらず有料となります。当社カスタマーセンター(日本国内)への送料、および当社からの返送費用(返送先は国内に限る)もすべてお客様負担となります。

### サポートガイド

製品ご購入後の技術的なご質問、部品のお取り寄せ、バッテリーなどの消耗品や有寿命部品の交換、故障・修理関連のお問い合わせ、サポートサービスに関する情報は、本書末尾の当社Webサイトよりご確認ください。当社カスタマーセンターの連絡先、取扱説明書などの製品別情報、修理・保証規約、修理対応期間、など各種情報へのリンクがまとまっています。

△修理についてお問い合わせの際、修理をご依頼された時点で当社最新の「修理・保証規約」に同意したものとみなされます。また必要に応じて予告なく本規約および本修理サービスの内容を変更する場合がありますので、事前のご確認をお願いします。  
「修理・保証規約」 <https://ods.co.jp/support/pcsupport/repair/kiyaku.html>

DC0002-13A  
BOOK CAUTION & SUPPORT

©2020-2024 ODS Corporation

### オーディーエス株式会社

お問い合わせ先  
電話サポート窓口  
製品サポートTOPページ

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 2-5  
カスタマーセンター  
0570-001134 (ナビダイヤル)  
<https://ods.co.jp/support/top.html>